

ワガヤネヤガワMAP 萱島編

萱島

あったかやしま
行きまへんか。

wagayaneyagawa map
attakayashima walkers





ワガヤネガワMAP

あったかやしま、行きまへんか。



水と共生する 庶民のまち。

萱島

●寝屋川市立中央図書館長

尾崎安啓

萱島は、かつて「萱島流作新田」と呼ばれ、寝屋川のカーブしたところにできた「洲」でした。ただ、洲の周りにしっかりと堤防を築くことは許されませんでした。もしここに堤防を築いて輪中

のようにしてしまうと、川の流れの妨げとなり、大水の際に前後が決壊する恐れがあるためです。つまり、「普段は新田として使用して差し支えないけれども、大水の際に水が入って田んぼが駄目になっても仕方ないよ」という新田なのでした。ですから「流作」と呼ばれたのです。

萱島は、享保7年（1722）に開発の下知（許可）が出て以降、様々な人が新田開発に挑みましたが失敗の連続で、天明2年（1782）になって、ようやく神田善右衛門が、開発に成功しました。

新田の村は、元々は「川」ですから開発前には人は住んでいません。その後も新田関係者以外には住む人もなく、明



昭和43年頃の萱島駅

治17年（1884）でも住民はわずか21名を数えるのみでしたが、戦後になると飛躍的に人口が増えてきます。

明治43年（1910）に開業した京阪電車は、この地域にも多くの変化をもたらしました。昭和33年（1958）には、

当地に萱島車庫（現寝屋川車両基地）が開設され、萱島の人たちは間近に電車を見ることができました。また、戦後の高度経済成長期には、家庭電化製品の売れゆきが爆発的に伸び、昭和8年（1933）から門真市に本社・工場を構えていた松下電器（現パナソニック）の社員も大幅に増えたことから沿線に住む人が増えました。こうした人々が住まいとしたのが、新田の跡であった現在の南水苑町です。新田耕作地は元から区画が整然としていたことから街区を作りやすく、建築技術の向上によって弱い地盤を改良することも出来るようになり、多くの人が移り住みました。

京阪萱島駅構内には、クスノキの大きな木があり、その景観が「近畿の駅百選」や「大阪みどりの百選」受賞につながりました。この大木は、新田の時代から人々が共生してきた寝屋川の水を吸って大きくなり、萱島駅高架工事による伐採の危機にも地域の人々のあつい思いで残され、設計や工事の変更で多額な経費と時間を要するにもかかわらず、これを実行した京阪電車は地域の信頼と駅の素晴らしい景観を手に入れました。

寝屋川をまたぐ橋のような萱島の駅を中心に道が延び、たくさんのお店が並び、朝夕には寝屋川市民と門真市民の通勤・通学で、まちは、にぎわいを見せます。

水がとりもつ「縁」でつながる萱島のまち、気取らない庶民的な雰囲気や地域のあたたかさを物語っています。



昭和41年の萱島橋完成の日

寝屋川車両基地のお仕事。

誌上特別公開!

京阪電車

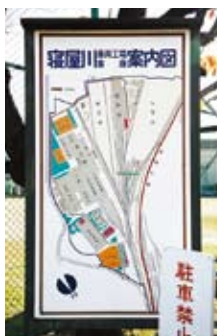
京阪電車の心臓部とも言える寝屋川車両基地。緻密な車両メンテナンスの現場に潜入すると、基地の奥には懐かしの「びわこ号」の姿もあった!



知られざる 車両基地の内部。

萱島駅から古い町並みを抜けて10分程のところにある京阪電車寝屋川車両基地。そこは車両工場、検車庫、留置線の施設が備わっており、敷地内には5本の検車ピットと43本の留置線を持つ京阪電車最大の車両基地だ。京阪線だけでなく、大津線、叡山電車、京福電車、男山ケーブルやひらパーにいたるまでの乗り物をメンテナンスしている。普段は公開されていない敷地内を、特別に見学させていただいた。

訪れた昼間は朝のラッシュの時間に走っていたグリーンカラーの車両が何両も車庫に並んでいた。案内していただいた巨大な車両工場に入ると、8000系のボディがクレインで宙づりになっている。20トン以上もあるらしい。工場内は、夏はたいへん暑く、冬はとんとん冷えるので、安全に作業を行うために休憩が1日に何度か設けられているのだとか。基地内には1000人同時に入ることでできる大浴場もあり、汗が流せるそうだ。



敷地面積は119,681㎡。テニスコートもある。



車両収容能力はなんと340両。



ひらパーのアトラクションもメンテ。



点検待ちの台車がスタンバイ。



安全を守るための点検。

**車両基地は
地元の人たちの
憩いの場だった。**



車両は8両編成の場合で3〜4週間かけて解体、点検、修理が行われるのだとか。写真の工場内で車両をいったん分解し、部品の交換、整備を行い再び組み上げるといふ作業をしている。車両の塗装は特別に仕切られた部屋で下の色を一度塗ってから上の色を塗るため、2日間かけて行われているようだ。

工場では、近隣の学校からの社会見学も受け入れている。「月に200〜300人ぐらいの生徒さんが来られます。他の電鉄会社の方も見学に来られることがありますよ」と車両部車両課の浜端英一さんが教えてくれた。

一般の人が見学できるのは、年に一度10月に開催されるファミリールールフェアだ。昨年は約1万3000人が訪れたそう。工場見学ができるだけでなく、車両の洗車体験もすることができ。当日は、京阪百貨店の協力でフードコートも開店する。鉄道ファンには鉄道部品即売会が人気だそう。

車両工場以外にも一般の人が訪れる場所がある。敷地内にあるグラウンドは「週末には車両基地周辺の自治会や老人会、サッカークラブの方々にご利用



撮影で訪れていた鉄道アイドルの斉藤雪乃さん。寝屋川市によるイベントにも登場。

基地に眠る鉄道遺産、 「びわこ号」 復活プロジェクト。

昭和9年製造の
レアもの！



びわこ号は昭和9年(1934)から昭和15年(1940)頃まで、京阪天満橋駅と浜大津駅を72分で結ぶ特急車両として使用されていた。その走行路線からびわこ号の愛称で親しまれ、貴重な鉄道遺産であり、萱島にとっても重要な地域資産である。車両基地に眠るこのびわこ号を、寄附など市民の力で復活させてもう一度走らせようとするプロジェクトが進行中。自治体としては全国初となる電車復活プロジェクトなのだ。



特急びわこ号の車内には当時の木製の建具、新緑のスエードを張ったシートが復元されている。そのレトロな風合いを見せるさまざまな部品や装飾品たちが、再び走り出す時を待っているようだ。



全654両を
メンテ！

知ってる？

萱島鉄道トリビア

- 萱島駅ホームは寝屋川市と門真市の市境にまたがっている。ホームでもそれはわかる。
- 下木田踏切は寝屋川車両基地への引き込み線にあるため、本数が少なく上下線別々に開閉する。
- 構内入替車(旧70型)の台車は京阪1型電車(明治時代)のものでモーターは英国製、台車自体は米国製。
- 社員用食堂には撮影で訪れた著名人のサインなどが展示されている。



今回お話を聞かせていただいた車両部車両課の浜端英一さん。昭和48年入社以来、車両基地に勤務。

用いただいています」とのこと。電車のメンテナンスだけでなく、萱島のまちに開かれた存在なのだ。

神社・お寺は、



神田天満宮

神田天満宮

境内に数本のクスノキの巨木が生育しているが、このうち社殿東側の1本は「千年クス」と呼ばれており、幹回りが10mという寝屋川市最大で府内有数の巨木であり、府指定天然記念物でもある。かつては高さ33mを誇り四方に枝を広げていたが、樹勢の衰えが目立つようになり、昭和58年(1983)から蘇生治療が行われている。このクスの他に、境内には市の保存樹に指定された3本のクスとイチチョウが育っている。楠木正成が出陣のとき、この木の下で陣を張ったとも伝えられている。



萱島神社

萱島神社

京阪萱島駅高架下にある神社。祭神は、菅原道真、豊受大神、萱島開拓の祖である神田善右衛門を祀る。神社のクスノキは地元住民の強い要望により、京阪電車が高架複々線になる際も切られることなく、ホームと屋根をクスノキが突き抜ける形で駅構内に取り込まれ、新しい駅舎の中に末永く保存されることになった。高さ約20m、幹回り約7m、樹齢はおよそ700年と推定されている。駅舎と大樹の見事な組み合わせは、大阪府の「大阪みどりの百選」にも選ばれている。



ここを見る。



鶯関神社

神社の前を東西に続く旧守口街道(行基みち)は、生駒山系を越えて大和国へと通じる重要な交通路であった。昔この付近には「鶯の関」(関所)があったといわれ、社名はそれにちなんでいる。祭神は菅原道真、野々宮大神。神社内には巨木が生い茂り、「鶯白龍大神」という石碑が建てられている。入口からは隠れているが、奥に進むと公園が併設されている。



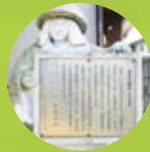
大念寺

見どころは梵鐘の上部に「乳」と呼ばれる突起が108個あること。室町時代の終わりごろから「百八煩惱」になぞらえて108という数が流行するが、この梵鐘もそうした幾多の煩惱を戒めているのだそう。全体に装飾の少ない素朴な大型の鐘だが、中央やや下には細かい唐草文が施されている。境内の「十三仏板碑」とともに、寝屋川市指定文化財である。



河北大神社

河北は元は河内屋北新田と呼ばれ、江戸時代に行われた大和川付替工事後に、この地において河内屋源七が新田開発を行い、宝永5年(1708)に完成させたもの。河北大神社は天照大神を祭神として建立されており、この場所は新田開発に従事した人々の、朝夕の集散場所であったと言われている。こちらの境内に河北公民館もある。



正立寺

高さ125cm・口径68cmの梵鐘は寝屋川市指定文化財であり、銘文によると、宝永4年(1707)に河内国の茨田郡黒原村の正立寺の鐘として、鑄造職人の岸本仁右衛門尉藤原寛敬によって鑄造されたことが分かる。銘文には、陽鑄(浮き彫り)に鑄出されたものと陰刻(彫り込まれたもの)の両者が見られ、左右一対の天神像が美しく鑄出されている。



黒原の野神さん

この祠は、かつて黒原の東北隅の村境にあったものだが、その後この地に移された。「野(農)神」とは五穀豊穡を祈るものだが、黒原の野神はもともと「賽の神」であったものが、後世に野神に変わったと考えられている。「賽の神」とは道祖神であり、道路にまつわる悪霊から旅人を守り、村に悪病が入るのを防ぐ神であった。



法安寺

寝屋川市指定文化財である木造聖観音坐像、八相涅槃図(通常は非公開)が保存されている。元禄元年(1688)に描かれたもので、涅槃図としては市最古の寄進年と絵師名を持っていることから、地域の歴史をたどる上で貴重な資料と考えられている。木造聖観音坐像は13世紀前半の鎌倉時代に制作されたものと考えられる。





🌿 花咲くきれいな農空間。

東神田あたりの れんげ畑

寝屋川市が市民に親しみをもってもらえる農地づくりとして、レンゲ畑を開放している。辺り一面に咲き誇る色鮮やかなレンゲを楽しめるのは、毎年4月中旬～5月上旬の温かい時期を予定。都会で見かけなくなった花やちようちよが舞う姿に癒されること間違いなし。開放する畑は数カ所あり、場所や日程などの詳細は寝屋川市の産業振興室(☎072-824-1181・代表)まで。

ネイチャーライフ *nature life*

🌿 春はナイスビュースポットに。

南水苑町あたりの 友呂岐水路沿いの道

昭和38年(1963)に整備された新住宅地である南水苑町は、萱島駅から南東に続く水路と南西に続く水路に挟まれた地域。春のシーズンになるとこの水路の南東側に桜の並木が続き、萱島駅ホームや屋根を貫くクスノキと、この桜並木をセットで撮影したいカメラマンが後を絶たない。



🌿 スポーツ好きの聖地。

府営深北緑地

寝屋川市と大東市にまたがる公園。広大な敷地の中に、野球場やテニスコートをはじめ、恐竜公園、ロケット広場など子どもたちが元気に遊べるスポットもたくさん。さらにスケートボードやローラースケートで遊べる広場、マウンテンバイクやBMXを楽しむことができる小山もあり、スポーツ好きには持ってこい。更衣室、シャワールームなどを備えたスポーツハウスもあって便利。



今も息づく伝統文化。



堀溝だんじり

村川清嗣さん（左から2番目）

堀溝は江戸時代、寝屋川でもっとも栄えたまちだったようです。堀溝だんじりには神輿、暴れ神輿、太鼓台、櫓があり、当時は激しいお祭りでしたが、今は子ども中心の祭りになりましたね。太鼓台に4人の叩き手が乗るスタイルで、天満の天神さんを見習ったものなんですよ。



萱島くすのき太鼓

萱島くすの木太鼓保存会代表
米田喜一さん

くすの木太鼓は中高生10人、大人7人の合計17人で毎週月木に練習しています。8年前からは小学校の総合学習の時間で教えています。昔は披露の場が地元の祭り3つしかなかったのですが、去年は寝屋川市や門真市のお祭り20カ所に呼ばれました。参加したい方はお好み焼きの「薩摩」までご連絡ください。



🌿 森林浴ができる癒しスポット。

南寝屋川公園

南寝屋川公園は、桜の木をはじめとする多くの樹木が植えられており、通称「市民の森」と呼ばれるほど。敷地面積が約4万5000㎡もあり、市民グラウンドやテニスコートなどのスポーツ施設、記念樹の森や散策路が整備されている。屋根つきの相撲の稽古場からは未来の横綱が誕生する可能性も!?



🌿 ベンチはブラチナシートのように。

からくる親水公園

萱島にあった水路が田や舟の運行に利用されていた時代、水路の途中に囲い堤防内外の水位差があり、これを通過するために閘門が設けられた。手動による樋の開閉式だったが、機械のような仕掛けから「唐繰」と呼ばれていた。このような閘門を唐繰樋と呼び、その「からくり」をもじって「からくる公園」とネーミングされた。ベンチから見る水辺の風景に、つい心が和む。



🌿 使えるリバーサイドパーク。
ともろぎょくち

友呂岐緑地

市内を南北に縦断する緑地。桜を筆頭に緑の美しい名所として親しまれ、すべり台やブランコなどさまざまな遊具が設置されている。形にちなんだ「たこ公園」「メロン公園」「もしもし公園」など愛称のついた公園もちびっ子に人気。友呂岐悪水路と二十箇用水路の統廃合により生じた空地を活用した場所であり、昔水路を行き来した三枚板船も展示されている。

変わる萱島の

たてもの 探訪。

architecture
guide
in kayashima

guide:01

ネイキッドスクエア

萱島東地区は、木造の賃貸住宅が密集する地域だったが、ゆとりある街並みづくりや防災への配慮から、建て替えなどを促進する密集住宅市街地整備促進事業が進められた。その一環として、空地に「ネイキッドスクエア」と呼ばれるモダンな住宅が作られた。駐車場を兼ねた中庭広場を配置し、コミュニティを意識した住まい。からくる親水公園(P11)ともつながり、植物がうまくプライベートゾーンを隠しているのも現代的だ。

間取りを自由設計したモダン集合住宅。

緑が多く、住む人の飾る窓辺の花々がよく似合う。

大型スーパーの近くにあり、生活に便利な立地。

guide:02

いらか団地

萱島東公園の近くに建つ公社住宅。コの字型の建物の中心に中庭が配置されるなど、住民同士のコミュニケーションに配慮された構造になっている。また、周囲の街並みになじむように瓦葺きとなっており、団地としては非常に珍しい景観も特徴的。1998年には住宅月間建設大臣表彰、住宅金融公庫総裁表彰を受賞している。

安心して暮らせる団地を整備。

himitsu:2

萱島調節池

萱島まちづくりセンターとあやめ保育園の下には、雨水を2万6千㎡(25mプール約90杯分)も貯めることができる調節池があり、地面の下からまちを守っている。大雨が降った際、ここに雨水を一時貯留し付近の浸水を減らすのに役立っている。



地下室のヒミツ

himitsu:1

萱島あやめ公園

保育所の跡地を、住民参加型ワークショップによって地元民の意見を反映させた公園に。普段は子どもたちの遊び場だが、萱島一番街商店街に面した住宅密集地にあるため、災害時は一時避難安否確認場所として役立つ。耐震性貯水槽(40t)も設置。

みんなを守るヒミツ



こんなところにも!
安心できる
暮らしのヒミツ。

地元の
人に聞く

わたしの好きな…
「あったかやしま」。

こんな駅舎は他にない。

萱島駅

京阪電車 駅長
大西宏則さん

萱島駅は大西さんが運転士だった頃からの思い出の場所。駅の南側、今はコンビニの場所にあった洋食屋に足繁く通っていたそう。その後、助役になってからは、朝から営業する立ち呑み屋さんが行きつけに。「当時の勤務は朝8時から次の日の朝8

時までの24時間。商店街からすぐの「大丸屋」さんは、業務終了後一杯飲みに行こうかとなった時に重宝しました。ここで仲間と話れば、つい話し込んでしまう。この店に代表されるような下町の雰囲気、萱島の魅力だと語る。

そして、駅舎そのもののカタチにも惚れ込んでいます。「交番の前から駅を見ると高架下に神社が見えて屋根までクスノキが突き出している光景が見えます。こんな駅は他にないでしょう」。

おおにしひろのり／京阪電気鉄道(株)方エリア駅長。昭和55年(1980)入社。最初の仕事は淀屋橋駅の改札係。その当時の萱島駅のクスノキと比べ、現在はもっと大きくなっているそうだ。



鉄道愛好家の方がよく訪れる駅です

まちの結束力の証です。

子ども安全パトロール

南コミュニティセンター
運営協議会
新宅智子さん

「すました感じがしないのが萱島の魅力かな」と語る新宅さんは、萱島駅から南東に位置する河北に約40年住んでいる。河北や堀溝あたりは古くからあるまちで、良い意味でお節介な人が多く住むと語る。「地域の結束力が強く、子どもの安全のため



立ち寄りたくなる
お店がたくさん
あります！

「昭和」を感じられる場所。

萱島中央商店会

摂南大学 経済学部 准教授
野村佳子さん

萱島を訪れた時の最初印象は「人々のつながりが残る癒される場所」だったという。働いている方がお店の味になっているような居酒屋があり、銭湯など古くからあるお店がたくさんある。映画「ALWAYS 三丁目の夕日」のような、人々のつながりが深い。

かった昭和のまちがそのまま残っているという印象でした。昭和かと思えばモダンな建築もあるそうで「いらか団地やネイキッドスクエアなどは、コミュニティを意識した構造になっている。萱島の良い部分を残した実験的な住まいを見えるのも面白いですよ」。萱島だけでなく近隣の都市と組んで建築物を見て回ると面白そう、という野村先生の言葉には、萱島の新しい未来を感じる。

のむらよしこ／観光学を専門とし、摂南大学では地域とのつながりの中から考える経済を教えている。萱島のノスタルジックな雰囲気は「映画やアニメの舞台になれば受けるのでは」と考え中。



萱島は
心の温かい人が多く、
住みよいまちですね

ワガヤ
ネヤガワ大学
おすすめ

萱島散策ツアー

START



萱島駅
(萱島神社)

5分

1

クスノキに見守られ、
変わる萱島ツアー



モデル/ 篠原RAKU

寝屋川市内の高校に通う高校生。今年4月からは大学に進学。寝屋川市発行のリーフレットや、ワガヤネヤガワMAP香里園編にも登場。



ワガヤネヤガワ大学とは…

団塊の世代や熟年層の人たちの社会参加を促し、地域デビューのきっかけをつくるため、寝屋川市が2010年度に開設しました。

2011年度は、地域学講座を開講し、寝屋川市の歴史や自然について学んだ後、萱島地域でのフィールドワークを通じて、楽しみながら熱心に地域の魅力を発掘し、まち案内コースをつくりました。修了前には参加者の案内によるまち歩き体験を行いました。

GOAL
萱島駅

5分



萱島の商店街

萱島駅東改札口から萱島中央商店会の入口が見える。老舗の定食屋、居酒屋、パン屋など昔から続くお店が多い。

立派なお寺！

法安寺 P.9

住宅街の中にあるお寺。奥に進むと、萱島にこんな大きな鐘があったのか!!と思うほど巨大な梵鐘がある。

鐘の模様が
きれい



10分



解消される
密集市街地

かつて文化住宅が密集していた地域に、現在はマンションが立ち並びつつある。また、安全のために防災設備も整いつつある。

3分



寄り道は楽し

START

2

電車1日800本！
出発進行!! ツアー萱島駅
(萱島神社)

5分



萱島あやめ公園 P.12

萱島一番街商店街沿いの公園。商店街でテイクアウトしたおやつを食べるのに最適なポジション。住宅が密集する地域のため防災機能も備えている。

4分



トップ模型

寝屋川市役所の玄関に展示されている「特急びわこ号H0ゲージ」を作りあげた、職人技を持つご主人のお店。

15分



GOAL



京阪電車寝屋川車両基地 P.5

340両が入庫できる広さを持つ、京阪電車の安全を支える基地。車両が並んでいる様子をフェンス越しに見ることもできる。
※通常時の車両基地内見学は、学校団体に限りです(事前申請が必要です)。

START
&
GOAL萱島駅
(萱島神社)

5分



法安寺 P.9

寝屋川市指定文化財である木造聖観音坐像、八相涅槃図が保存されている。通常は非公開だが、公開される時にはぜひ訪れてほしい。

3分



JA九個荘神田支所周辺

道路と民家の間に小さな水路が並ぶ。かつては大坂までの舟運にも利用されていたそう。

6分 萱島ポンプ場北側の自然水路

おそらく萱島唯一の自然のままの水路。こんな風景を見ながらカメラを持ってのんびりと歩くのも楽しい。



2分



友呂岐緑地 P.11

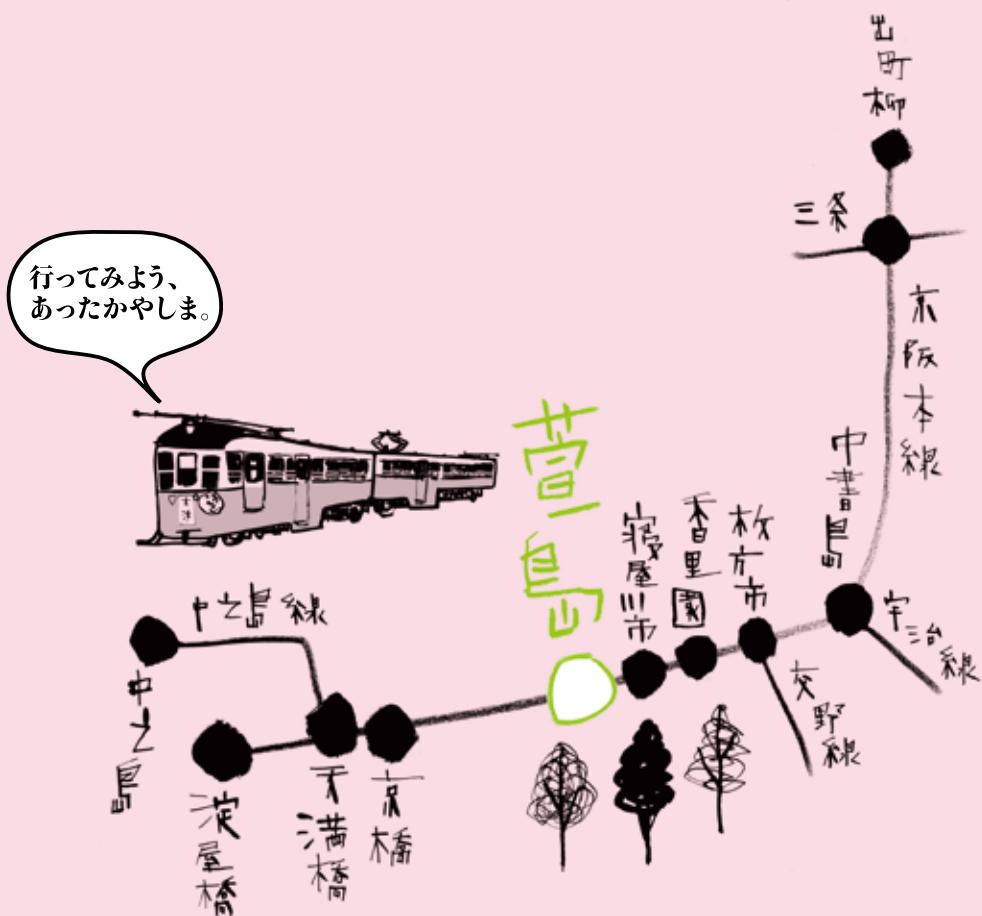
寝屋川沿いを並行して流れている二十箇用水路と友呂岐悪水路を一本にまとめて整備した緑道。約500本のサクラ並木が有名。

3

治水と親水の
達人ツアー

萱島にはかつて、たくさんさんの水路が張りめぐらされていた。萱島駅から北に向かうと、九個荘開路と呼ばれる水路がある。生活用水や農業用に使われていたもので、舟運にも利用されていたという。そこから寝屋川沿いの友呂岐緑地へ。散歩する人だけでなく、開

若や将棋に興じる市民の姿も見受けられる。他にも桜の名所で川柳を詠むグループなど、実はまちのカルチャースポットとして注目されている。自然豊かで撮影スポットとしてもオススメ。治水の歴史や水に親しめる、上級者編の萱島観光だ。



発行／寝屋川市
 編集／ワガヤネヤガワ・ブランド開発委員会
 〒572-8555 大阪府寝屋川市本町1番1号
 Tel.072-824-1181(代表)

企画制作／編集集団140B
 表紙イラスト／奈路道程
 デザイン／吉村麻紀
 取材協力／摂南大学の学生たち

 **寝屋川市**
 NEYAGAWA CITY

 **ワガヤネヤガワ**